

責任著者・共著者（筆頭著者含む）の皆様へのお願い

平素は本学会活動へのご理解を賜り、誠にありがとうございます。

日本臨床微生物学会雑誌へ貴論文の投稿をご検討くださり、かさねて御礼を申し上げます。

昨今、論文を投稿するにあたり、責任著者・共著者（筆頭著者含む）の著者全員から各自の利益相反（Conflict of Interest, COI）に関して書面を用いて自己申告することが求められております。

COIとは、医学医療の研究によって社会へ還元される公的な利益と産学連携等によって生じる私的な利益が研究者個人のなかで発生する状態を示します。

このCOIは、存在することが問題ではなく、各著者から開示されたCOIの内容と論文上の公表内容との関連性を論文の読者や学会誌事務局が認識することが重要となります。

全著者がCOIを自己申告する上でご注意いただきたい点は、

- (1) 論文内容が同自己申告書に規定された企業・組織や団体と経済的な関係を持っている場合、投稿時から遡って3年間におけるCOIを申告する点と
- (2) 著者が開示すべきCOIは、投稿内容に関連する企業や団体に関わるものに限定する点です。

ご多忙の折、お手数をお掛け致しますが、以上に関してご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

一般社団法人日本臨床微生物学会

編集委員会

委員長 八木哲也

利益相反・倫理委員会 委員長 長尾美紀

日本臨床微生物学会雑誌：COI 自己申告書

投稿年月日（申告日）： 年 月 日
 算出期間*： 年 月 日～ 年 月 日まで
 著者名：
 論文タイトル：

*責任著者・共著者（筆頭著者含む）が COI を申告する上で注意すべき点は、

(1) 論文内容が本申告書に規定された企業・組織や団体と経済的な関係を持っている場合、投稿時から遡って 3 年間における COI を申告する点と (2) 著者が開示すべき COI は、投稿内容に関連する企業や団体に関わるものに限定する点である。

項 目	該当の状況	有の場合、該当者名	有の場合、企業名
①企業・組織または団体の役員、顧問職などで、1つの企業・団体からの報酬額が年間 100 万円以上	有・無		
②株式の利益 1つの企業から年間 100 万円以上、あるいは当該株式の 5%以上保有	有・無		
③特許権使用料 1つにつき年間 100 万円以上	有・無		
④講演料 1つの企業・団体から年間合計 50 万円以上	有・無		
⑤原稿料 1つの企業・団体から年間合計 50 万円以上	有・無		
⑥研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が 100 万円以上	有・無		
⑦奨学（奨励）寄付などの総額 1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が 100 万円以上	有・無		
⑧企業などが提供する寄付講座に所属	有・無		
⑨旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間 5 万円以上	有・無		

（本 COI 申告書は論文掲載後 2 年間保管，不採用および取り下げ時には破棄いたします。）

責任著者：

印